

# 温故創新

## 豊中らしさを創る

無所属 33歳

### 豊中市議会議員



32号です。ホームページでバックナンバーを掲載していますので、ぜひご覧ください。

駅前・街角での3秒間の出会いを、無限大の関係に！日々の活動などはホームページで。

## まつおかあきみち 松岡信道と、もっと豊中市！

編集・発行／豊中から日本を動かす会

### 魯迅からの手紙と三義塚

国語の教科書でも有名な中国の文豪・魯迅から贈られた七言律詩の碑文が豊中市にある逸話を紹介します。

#### 學天則を発明した西村真琴博士

西村真琴氏は、昭和天皇即位を記念して開かれた京都博覧会にあわせて、東洋初となる人間型ロボット「學天則」(2008年に大阪市立科学館に復元展示)を開発しました。晩年は豊中市議会議員長、中央公民館の館長を務められるなど、多分野でご活躍されました。

#### 上海から連れ帰った鳩「三義」

西村博士が中国上海の三義里で迷い鳩を保護し、「連れ帰って日本の鳩との間に子鳩が生まれたら、平和の使者として上海に送ろう」と考え、「三義」と名付けて豊中市の自宅で、日本の鳩と一緒に飼いました。しかし、イタチに襲われて死んでしまい、三義のために塚を作りました。

#### 鳩を通じて築かれた国際交流

三義に象徴される日中親善を博士は手紙にして、魯迅に送りました。魯迅はこの話に感激して、不朽の名詩である「三義塔に題す」を博士に贈りました。現在、三義の塚は魯迅の七言律詩の碑文とともに、博士にゆかりのある中央公民館にあります。

こうした国際交流が、第二次世界大戦以前の出来事ですから、驚きです。

### 福祉の印象を変えたい。

#### 「福祉」の辞書的意味

「福祉」という言葉は、高齢者や障がい者を支援するという印象が強いようです。実際に社会的弱者に対する福祉事業が多く、そのイメージが先行しています。しかし、「福祉」を辞書で調べると、「幸福」や「豊かさ」と書いてあり、大辞泉には「公的配慮によって社会の成員が等しく受けることのできる安定した生活環境」となっています。

#### 福祉は既得権益ではない

これまでの福祉事業を否定しませんし、高齢者や障がい者に対する施策は重要です。しかし、まるで既得権益のような事業があるのも否定できません。たとえば、500万円を投じて無料で運行している老人センターバスは、セクターを利用する高齢者しか乗車できず、乗車率はわずか18.5%です。他の公共施設を巡回したり、子どもや大人が乗ってもいいのではないのでしょうか。

#### みんなのための福祉を

豊中市は各小学校で敬老の集いを実施していますが、母校で成人式をするのには公的支援がありません。晩婚化とともに少子化が進んでおり、他の自治体は「街コン」などの結婚支援に取り組んでいます。防災意識が高まるなか、市外通勤が多い豊中市では働く世代のため、帰宅困難者対策も必要です。

動画による情報配信をはじめます。ホームページより、akimiChannelをご覧ください。

多世代の福祉を考えて取り組まなければ、福祉への関心が集まらず、社会的弱者に対する支援に理解も深まりません。本末転倒になるまえに福祉に対するイメージを変えていきます。

### 市政改革も待ったなし。

#### 5月定例会の一般質問実施

豊中市議会では5月定例会において、議論の場(一般質問)を設定せず、役職選挙だけで閉会するという慣習がありました。しかし、多数決で負けないように会派行動を一年間継続した結果、一般質問が実施されました。初当選以来、取り組んできた議会改革が一步前進しました。しかし、6年もの歳月を要したことは反省しています。スピード感のない改革は、改革ではなく単なる変化です。

#### 赤字一億円超の看護学校

豊中看護専門学校を運営する財団に対して、豊中市が補助金1800万円を拠出しています。改善を求めてきましたが、さらに学校の運営に関して、豊中市から市立病院にも850万円が繰り出されていることが発覚しました。大学や民間が看護学科を設置している現在、豊中市が巨額の負担をしてまで看護専門学校を維持する理由を明確しなければいけません。その理由が看護師の確保であるならば、市立病院付属の看護学校にすることが先決です。

メールマガジンを発行しています。ご希望の方は office@matsuoka-akimichi.net までお知らせください。

# とよなか創政記

## 人口ボーナス・人口オーナス

聞きなれない日本語ですが、経済用語です。生産年齢人口（15歳～64歳）が非生産年齢人口の2倍以上となっている状況を人口ボーナス期と言い、好景気をもたらす一因となります。しかし、1995年に日本の生産年齢人口は減少に転じ、消費が低迷して内需は停滞し、社会保障費は増え続ける人口オーナス期へ突入したと言われています。その日本にあっても、大都市近郊に位置する豊中市は、2005年まで人口ボーナス期にあり、その恩恵を受けてきました。しかしながら、その反動は大きく、急速に高齢化しています。1990年の高齢化率は全国で12.0%、豊中市で8.6%、3.4ポイントの差がありました。ところが、30年後の2010年には高齢化率が全国で22.8%、豊中市で22.0%となり、わずか0.8ポイントの僅差です。

※ご意見ご感想をお聞かせください。

TEL:06-7178-7785

(携帯へ転送します)

FAX:06-6871-0632

(後援会事務所)

Mail:office@matsuoka-akimichi.net

市議会控室：豊中市中桜塚3-1-1

※せっかくご連絡いただいても、ネット環境の不具合やFAXの印刷不鮮明などで、お返事できない方がいらっしゃいます。恐れ入りますが、一週間以内に返信がない場合、再度ご連絡いただければ幸いです。

ブログ、mixi、twitter(matsuokaakimich)に加え、facebookでも情報発信中！みなさんのフォローをお願いします。

## 年代別人口構成が不適正

大都市近郊にありながら、なぜ急速に全国の高齢化率に接近しているのでしょうか。大きく二つの原因が考えられます。①かつてはドーナツ化現象と言われ、生産年齢人口が都市近郊に居住したため、豊中市は努力しなくても生産年齢人口が増加しました。しかし、現在は都心のタワーマンションなど交通至便な都心回帰が進むことに加え、より地価の安い郊外への転出も目立ちます。②万博によって千里ニュータウンが開発されるなど、短期間に都市化した豊中市では、一挙に多くの生産年齢人口が転入してきました。それが人口ボーナスを生んできました。それが、その世代が一斉に高齢化しているため、若年世代の転入が補いきれず、現在は人口オーナスを生んでいます。こうした予見ができず、新婚世帯に対する支援事業も打ち切るだけでした。行政の無策が根本的な問題です。



### 【略歴】

市立 しんでん幼稚園  
市立 南丘小学校  
市立 第九中学校  
府立 北野高等学校  
同志社大学法学部政治学科  
大阪府信連職員(JAバンク大阪)

### 【現在】

2007年 最年少で初当選 (2,791票)  
2011年 第二位で当選 (5,457票)

文教常任委員会  
空港問題調査特別委員会

### 【主なボランティア】

豊中ラグビスクール  
豊中地区BBS会(更生保護活動)  
豊中青年会議所

温故創新を受け取ってください、ありがとうございます。記事のリクエストがあれば教えてください。また受け取ってくださいね。

他の自治体では、出生祝品支給制度や医療費助成を第三子以降に拡充するなど、独自施策を実施しています。

## 豊中市内の格差も顕著に

行政の無策を象徴するかのようには、**豊中市内の高齢化率は大きな地域格差を生み、二次的な課題を生んでいます。** 高齢化率36.7%が市内最高で、千里・庄内地域で軒並み30%、全国平均を大きく上回っています。一方、マンションの建替や新築が進む地域では、市内平均の高齢化率を大きく下回り、14.7%の地域もあります。 **わずか36.6%の豊中市で、22ポイントもの格差を生んできたのは行政の責任です。**

こうした格差が公立学校の過大・過小を生んでいます。増築する小学校がある一方、隣の小学校では各学年が1クラスでクラス替えができません。關東の自治体では10年前から進めている統廃合を検討せず、校区変更も棚上げしてきたツケが回ってきました。

## 【お願いとお知らせ】

- ・この温故創新を、お住いの向こう三軒両隣、マンションの集合ポストに配布してください。少数でも結構ですので、よろしくお願致します。
- ・活動経費として、皆様からのカンパをいただければ幸いです。ビール1杯、スイーツ1皿分程度で結構ですので、ご支援をよろしくお願い致します。
- ・緑と白のストライプが基調の衣服等を探しています。ネクタイ、ジャンパー、手袋、バッグなど、緑と白の縞模様を見つけたら、「ここで売ってるよ」とご一報いただけたら幸いです。

学生の方に・・・社会勉強のために市議会に来ませんか？ 議会インターンシップ、子どもと関わるボランティアも募集しています。

もはや小手先の施策ではなく、根本的な課題解決のため、子育て世帯の構成比を引き上げることが必要です。  
**75歳を過ぎた豊中市は…**

ハード面の老朽化が著しく、市民会館の建替、学校の耐震工事、相次ぐ道路陥没事故など、枚挙にいとまがありません。もし、あなたが住宅ローン審査の担当者だとして、同じ所得である30歳と50歳の世帯主、どちらに35年ローンの融資をするでしょうか。

**都市に置き換えてみれば、高齢化率が高くなるということは、借金の返済能力も低下していくということです。** しかしながら、豊中市の場合、30年前と変わらない方法で借金をしています。借金をする事業について、起債充当率を引き下げ、将来負担を減らしていく姿勢を示さなければ、決して未来は明るくありません。私たちの時代だけではなく、子々孫々まで持続可能な財務体質にしていく必要があります。

松岡あきみちを応援していただける、ミカタを募集しております！

ふりがな氏名

電話番号

住所

E-mail

